

鹿児島市で報告会 「支援に感謝」

2年に1度開かれる大会 ながら、毎日決められた時は、南極各地を船で移動し 間内に走った距離で順位を争った。中継地のアルゼンチンで水に当たり、大会2日目まで下痢に悩まされた。南極は初夏とはいえ気温は氷点下2〜7度と低く、強風が吹きつけた。地面は雪と氷

極寒の154キロ
5日間走破



5日間走り終え、日の丸を掲げる岩元みささん
—2024年12月、南極(本人提供)

走る冒険家・岩元みささん、昨年11月南極マラソン出場

世界各地のウルトラマラソンに挑戦する「走る冒険家」岩元みささん(31)は鹿児島市西田2丁目IIが昨年11月29日から5日間、南極マラソンに出場した。初夏でも氷点下の大陸を舞台に、アキシデントに見舞われながらも154キロを走り抜き「多くの方々の支援で実現できた。今は感謝の気持ちでいっぱい」と雪焼けの残る笑顔で振り返った。

【問1】 「走る冒険家」の岩元みささんは、昨年11月29日から5日間、南極マラソンに参加しました。5日間で、何キロ走りましたか。

() キロ

【問2】 南極マラソンは、どのようにして、順位を争いますか。

() を() で移動しながら、
毎日() 距離で順位を争った。

【問3】 岩元さんが、南極マラソンに出場したとき、南極は、どのような様子でしたか。

南極は初夏とはいえ気温は() 度と低く、() が吹きつけた。
地面は() と() に覆われており、レース当初は慣れない雪とも闘った。

【問4】 12月28日に開いた報告会で、岩元さんはどのようなことを述べましたか。

【書きましょう】 あなたが、今年チャレンジしてみたいことを書きましょう。

むずかしい漢字とことば

挑戦(ちょう・せん) 冒険家(ぼう・けん・か) 舞台(ぶ・たい)=(ここでは)腕前を見せる場所 見舞(み・ま)われる=よくないものごとにおそわれる 抜(ぬ)き 支援(し・えん) 実現(じつ・げん) 感謝(かん・しゃ) 振(ふ)り返(かえ)った=(ここでは)今までのことを思い出してみること 移動(い・どう) 中継地(ちゅう・けい・ち) 下痢(げ・り) 悩(なや)まされ 吹(ふ)きつけ 覆(おお)われ 慣(な)れ 闘(たたか)った 埋(う)まった 滑(すべ)った 誰(だれ) 走破(そう・は)=長い距離を走り通すこと 届(とど)く 報告(ほう・こく) 掲(かか)げた

